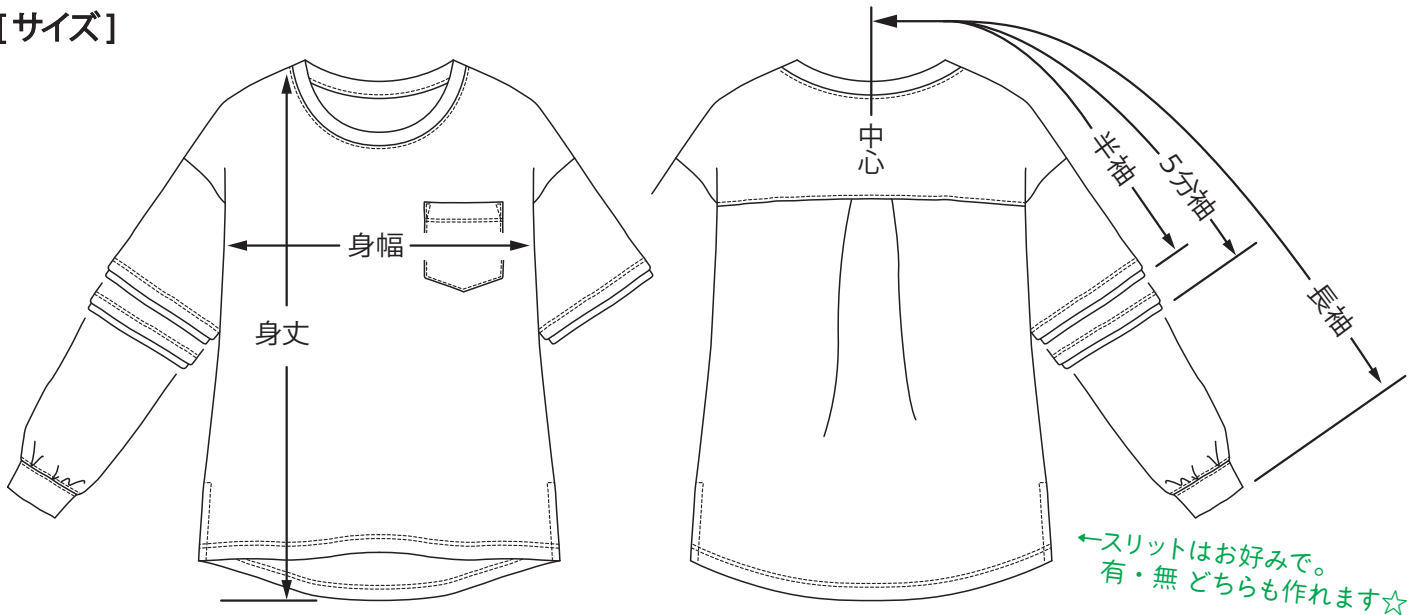


肩下がりのゆったりシルエットに、背中のタックと前後の着丈差で可愛さをプラスしたデザインTシャツです。
サイズは大人から子供まで着れる8展開。また季節に合わせて3種の袖丈違いが作れます。(キッズサイズは2種となります)
胸ポケットや袖口の重ね布など作りごたえも十分なアイテムです!

[サイズ]



おおよその仕上がり寸法 (cm)

キッズ	身丈	身幅	衿丈 (半袖/長袖)
S (80-90)	42	38	31 / 50
M (100-110)	47	41	34 / 53
L (120-130)	52	44	37 / 61
LL (140 ~)	58	48	40 / 70

レディース	身丈	身幅	衿丈 (半袖/5分袖/長袖)
S	67	50	44 / 49 / 79
M	70	56	47 / 52 / 83
L	74	60	51 / 56 / 90
XL	78	64	53 / 58 / 95

- [材料]**
- ◎**本体・袖・ポケット**… スラブニット、スムースニットなど
 - ◎**首周り・長袖口**… … スパンフライス、スパンテレコなどのニットリブ
 - ◎**その他**… 伸び止めテープ：適量 (肩線・ポケット口に使用)

[生地用尺]

本体生地幅：120cm・リブ生地幅：50cmの場合

- ・キッズサイズ S：本体=120cm リブ=25cm
- ・キッズサイズ M：本体=130cm リブ=25cm
- ・キッズサイズ L：本体=140cm リブ=25cm

本体生地幅：150cm・リブ生地幅：60cmの場合

- ・キッズサイズ LL：本体=160cm リブ=25cm
- ・レディースサイズ S：本体=200cm リブ=30cm
- ・レディースサイズ M：本体=210cm リブ=30cm
- ・レディースサイズ L：本体=220cm リブ=30cm
- ・レディースサイズ XL：本体=230cm リブ=30cm

※生地により幅寸法が異なります。

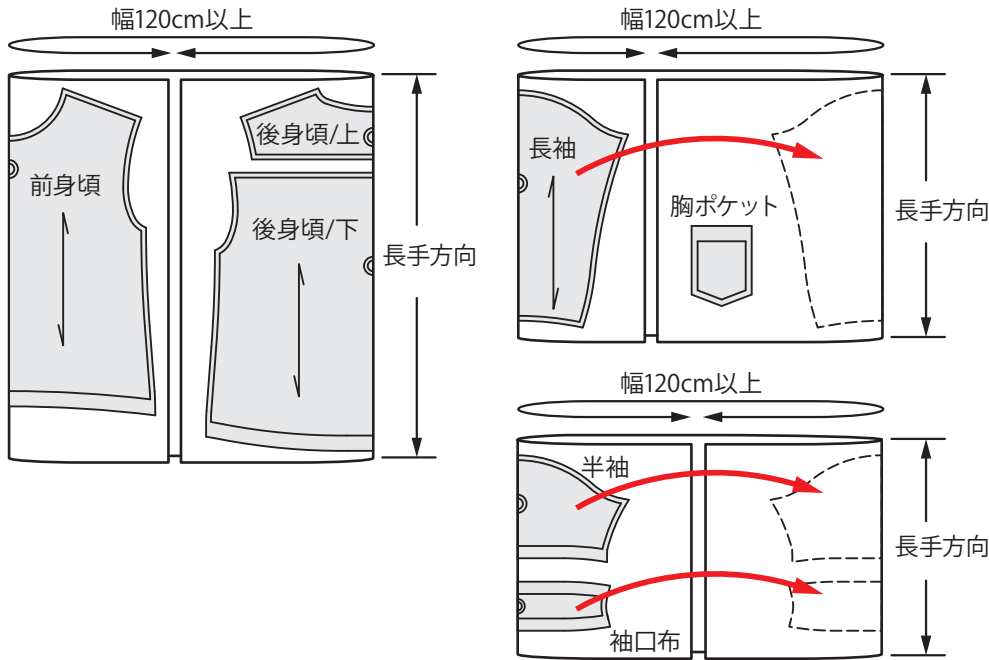
※柄合せが必要な場合や、生地により水通して縮む場合が御座います。材料は余裕をもってご準備下さい。

[生地幅別裁断参考図]

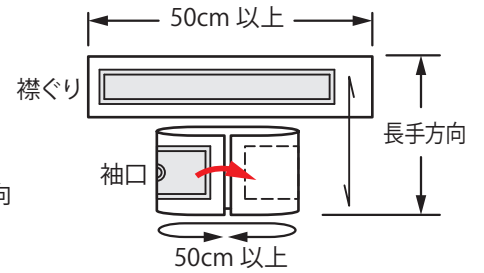
※用尺図の点線表記はパターン用紙 流用となります。
 ※図は参考となります。その他の配置での裁断も可能です。

本体生地幅：120cm・リブ生地幅：50cmの場合 (キッズサイズ S・M・Lの場合)

《本体》



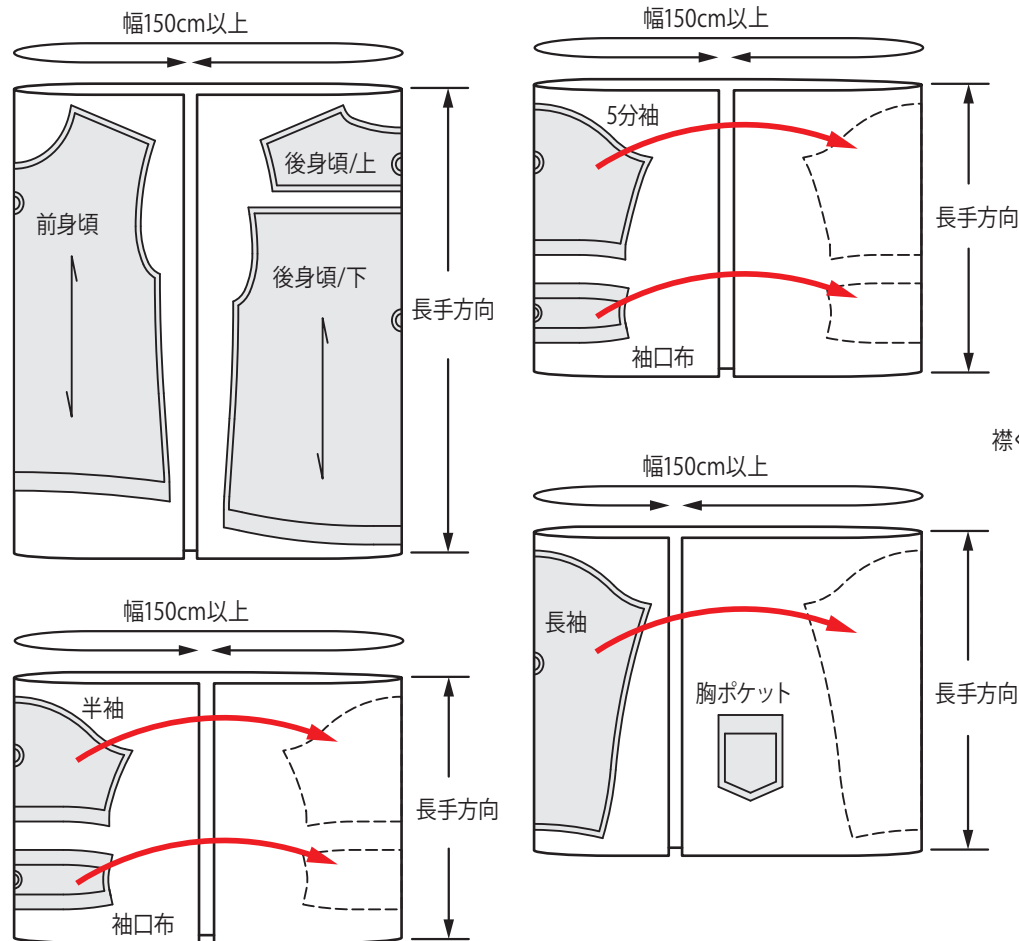
《リブ》



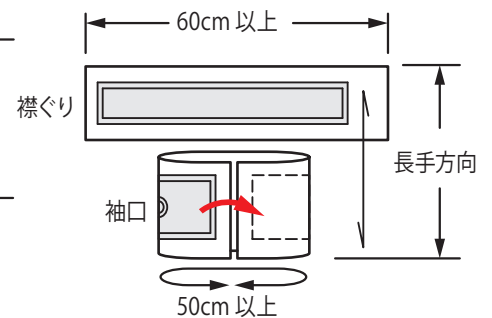
本体生地幅：150cm・リブ生地幅：60cmの場合 (キッズサイズ LL、レディースサイズ S・M・L・XLの場合)

《本体》

※KID'sサイズ LLに5分袖は含まれておりません。



《リブ》



[説明書内 記号について]



ロックミシン

布端の始末。
 重ね複数枚の同時縫い合せ。



ピン・合印

縫い合わせる生地どうしの
 合せ位置。
 パターン上の印 参照。



アイロン

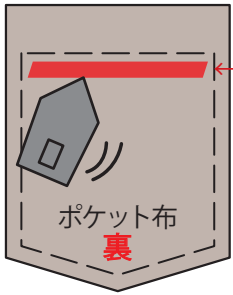
縫代の仕付け、
 折り目の成形などに
 使用。



縫代倒し方向

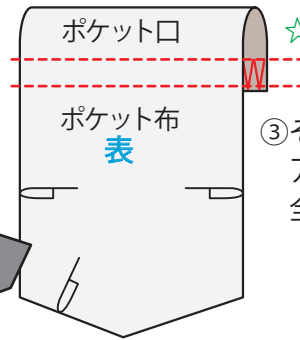
1 胸ポケットの作成と取付け

①ポケット口に裏側から
 伸び止めテープを貼る。



←仕上り線の下に
 アイロン貼りする。

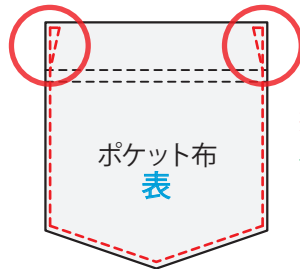
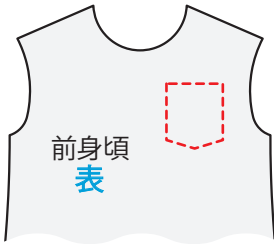
②ポケット口縫代端をロック始末し仕上り線で2つ折り、
 2本のステッチで縫い押さえる。
 カバーステッチが可能な場合は2つ折り2針ロックで縫い押さえる。



☆カバーステッチでも OK!

③その他の縫代を内側に倒し
 アイロン仕付け。
 全体を整える。

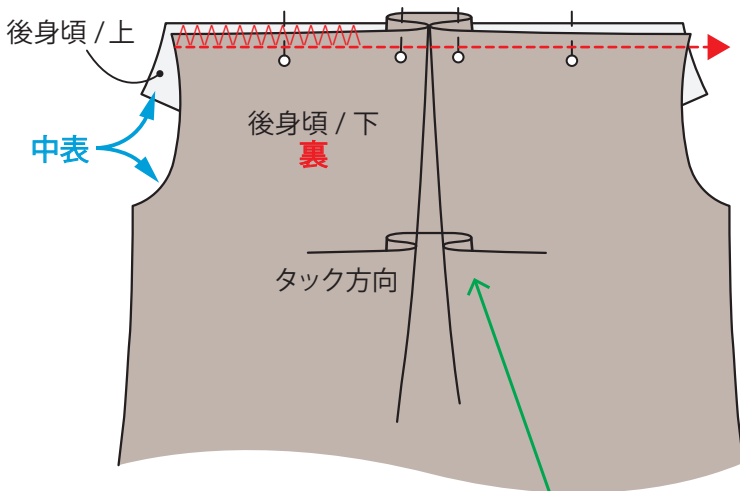
④前身頃 表側から印位置に縫い付ける。



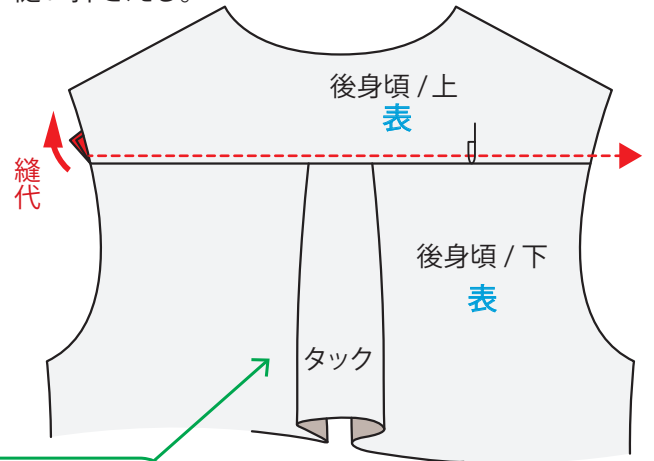
※ポケット口はチカラ縫いで補強する。
 ☆配色カンヌキなどにアレンジも OK!

2 後身頃 切替え線にタックを作る

①後身頃 / 下のタックをたたみ、後身頃 / 上の切替え線と中表に重ね縫代 0.8cm 幅でロックミシンで縫い合わせる。



②縫代を後身頃 / 上側に倒し表側からステッチを入れ
 縫い押さえる。



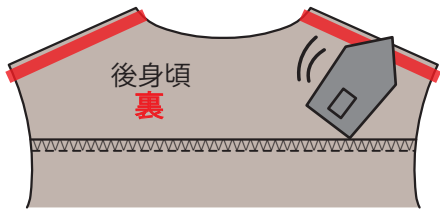
★タックの方向はお好みで山折り
 谷折り反対にたたんでもOKです!

3 身頃 肩線を縫い合わせる

①後身頃裏側の肩線に沿って伸び止めテープをアイロン貼りする。

②前後の身頃布を中表に重ね、左右の肩線を縫代 0.8cm 幅でロックミシンで縫い合わせる。

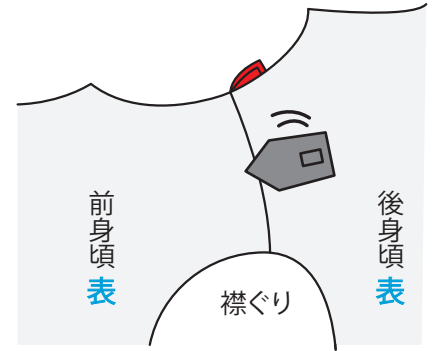
③縫代は後身頃側に倒し身頃生地を表返す。アイロンで仕付けする。



後身頃
表



前身頃
裏



前身頃
表

後身頃
表

襟ぐり

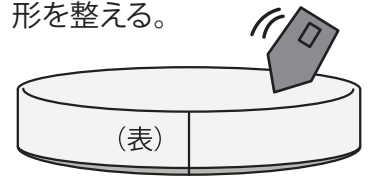
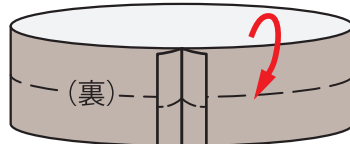
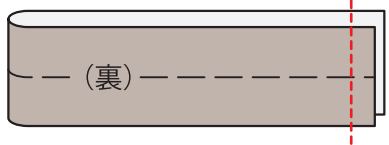
4 衿ぐりリブの作成と取り付け

[衿ぐりリブの作成]

①中表に輪を作り、端を縫代 0.8cm 幅で縫い合わせる。

②外表側に折り返す。

③アイロンで仕付け形を整える。

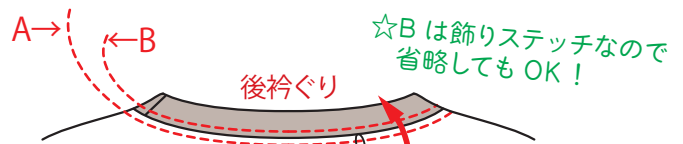
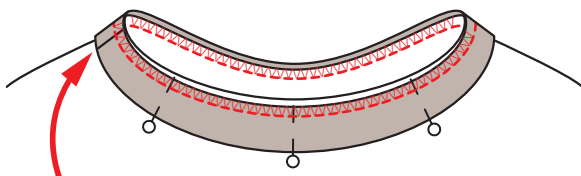


※縫代は割る

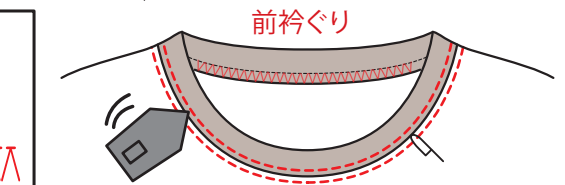
[衿ぐりリブの取り付け]

①身頃布表側の衿ぐり線に沿ってリブを沿わせ縫代 0.8cm 幅でロックミシンで縫い合わせる。

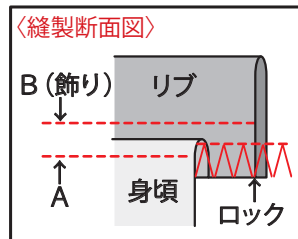
②縫代は身頃側に倒し、衿を立ち上げる。Aのステッチで縫代を押さえつけ、B飾りステッチを入れる。



☆B は飾りステッチなので省略しても OK!



※後衿ぐりのリブ端合せ位置から合印を合わせていくとリブの伸ばし分量を均等に振り分けられます。

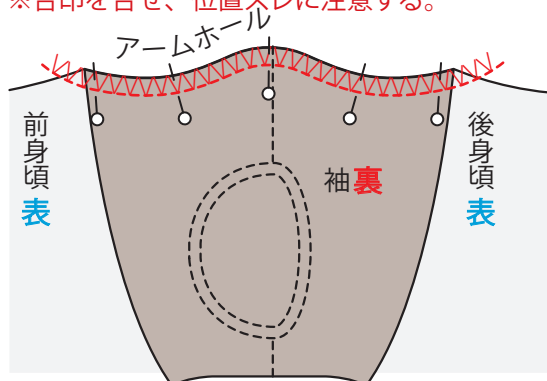


5 身頃布と袖を縫い合わせる

※半袖・5分袖・長袖 全て同様

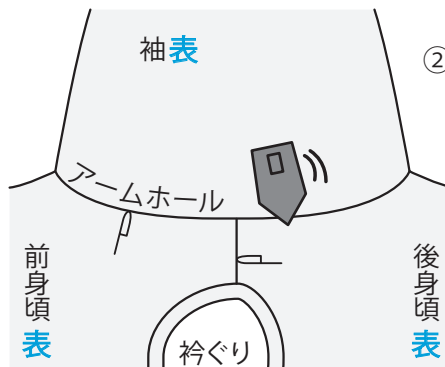
①身頃布アームホールに沿わせ、袖を中表に重ねる。縫代 0.8cm 幅でロックミシンで縫い合わせる。

※合印を合せ、位置ズレに注意する。



袖表

②表返し縫代は身頃側に倒す



前身頃
表

後身頃
表

アームホール

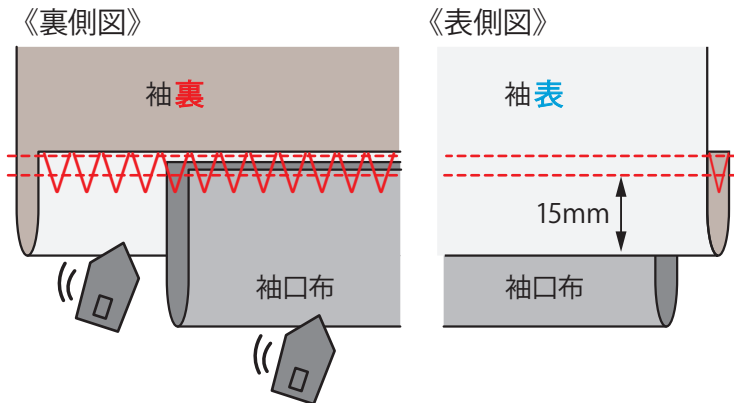
↑点線…袖布に隠れた肩線・衿ぐり

6 袖口に飾り袖口布を縫い付ける

※半袖・5分袖の場合のみ ※飾り布を付けない場合は必要ありません

※飾り布を付けない場合は工程 **8** で仕上げます。

袖口布を2つ折りにして袖裏側に重ねカバーステッチ・2針ロックミシンで縫い合わせる。



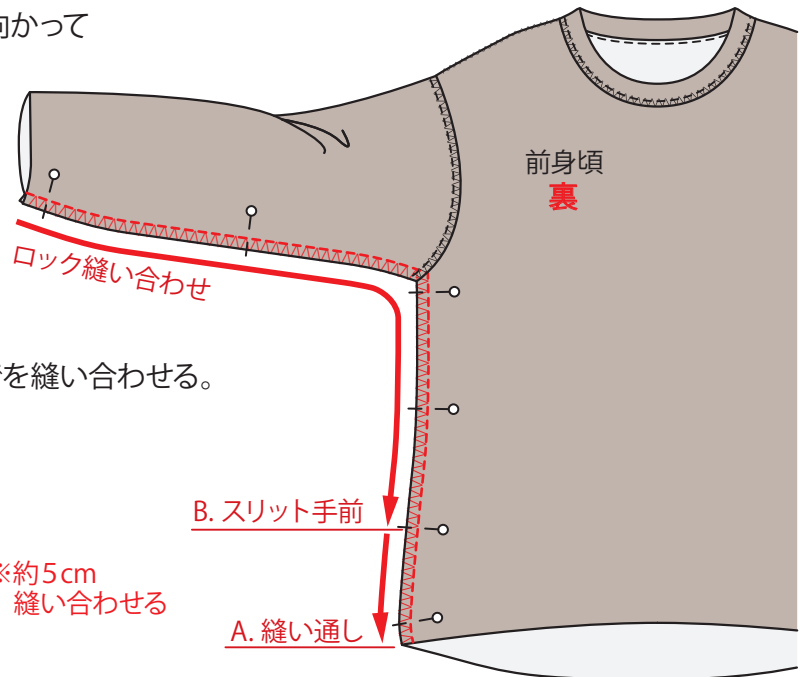
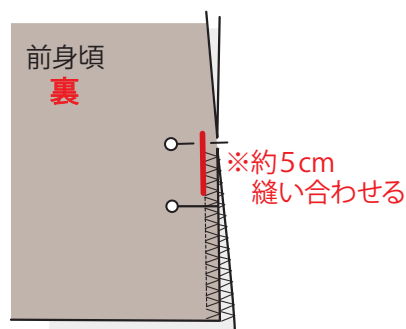
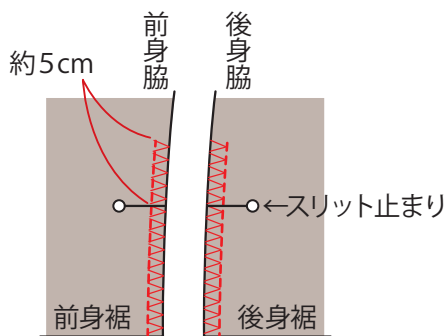
7 前後の袖底線から脇線を縫い合わせる ※半袖・5分袖・長袖 全て同様

[A. スリットを作成しない場合]

前後身頃・袖を中表の状態にし、袖底から脇線に向かって縫代 0.8cm 幅でロックミシンで縫い合わせる。

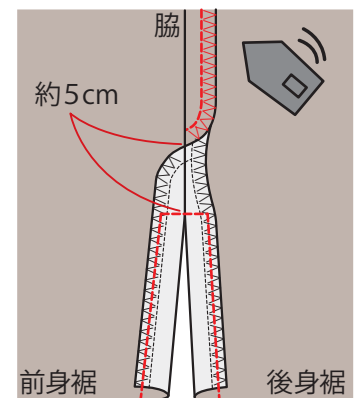
[B. スリットを作成する場合]

①前後身頃それぞれのスリット止まり位置より 5cm 程上から裾に向かって別々にロック始末し、前後身頃を中表に重ねスリット上 5cm の位置までを縫い合わせる。



②身頃中表に重ねた状態のまま、袖口から身頃脇スリットの5cm 上までをロックミシンで縫い合わせる。縫代は後身頃側に倒しアイロンで仕付けする。

③スリット部分の縫代のみ割りの状態にして、押さえステッチで仕上げる。

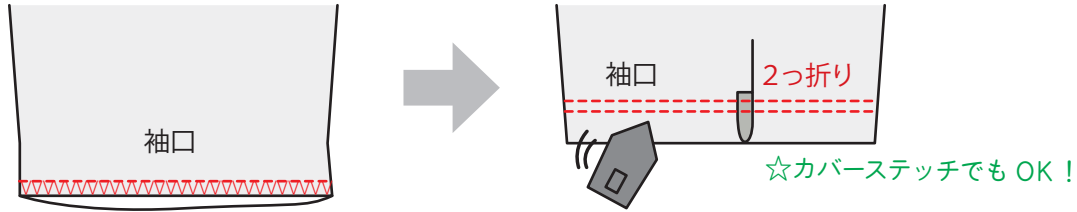


押さえステッチで仕上げる→

8 袖口の仕上げ

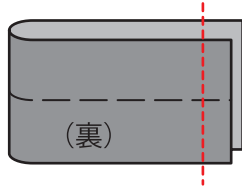
[半袖・5分袖の場合] ※工程 6 で袖口布を付けなかった場合

袖口縫代端をロック始末し仕上り線で2つ折り、2本のステッチで縫い押さえる。
カバーステッチが可能な場合は2つ折り2針ロックで縫い押さえる。

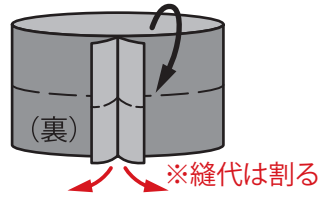


《長袖の場合 袖口リブの取付》

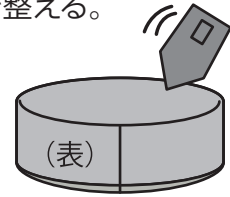
①袖口用リブで中表に輪を作り、
端を縫代 0.8cm 幅で縫い合わせる。



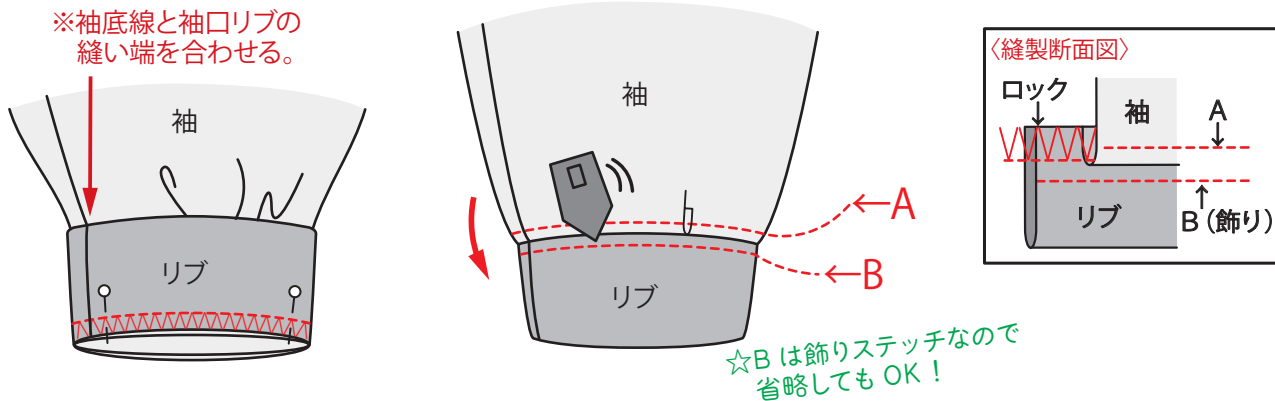
②外表側に折り返す。



③アイロンで仕付け
形を整える。



④袖表側の袖口に沿ってリブを縫代 0.8cm 幅でロックミシンで縫い合わせる。
縫代は袖側に倒し、リブを表返す。Aのステッチで縫代を押さえつけ、B飾りステッチを入れる。



9 裾の仕上げ

袖口同様に裾の縫代端をロック始末し仕上り線で2つ折り、2本のステッチで縫い押さえる。
カバーステッチが可能な場合は2つ折り2針ロックで縫い押さえる。

10 仕上げアイロン

最後に全体をアイロンで整え出来上がり。

※タックや縫代の上などの重なり箇所は
アイロンアタリ(照り)が出やすいので
注意しましょう。

